

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月26日

事業者名: story of 8.8

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	story of 8.8事業活動において事務処理等のIT化を進める事によりエネルギーの無駄の削減、資源の無駄の削減に取り組んでおります。ITによるペーパーレス化等による資源・エネルギーの無駄を省き、環境問題に対して取り組んでおります。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	2024年3月以降、ペーパーレス化により紙資源の使用を削減。2024年4月においては、印刷数を0にする事を達成。	指標	事業におけるペーパーレス化の継続
				目標	2030年までに、年間印刷数を60枚以下(月平均5枚以下)を目標とする。
社会	story of 8.8では、「12. つくる責任 つかう責任」のSDGs活動として、販売する菓子商品において、出来るだけ食品ロスが少なくなるように冷凍での菓子の保存方法や、地元岐阜の特産物を使った商品の開発を行っております。岐阜の地元食材を使う事で地産地消はもちろん、岐阜という街の情報発信としての社会的SDGsの活動も行っております。	⑫つくる責任 つかう責任	2024年4月に岐阜の特産である富有柿を使用したデザートの特作を開始。今年の秋の販売に向けて現在試行錯誤を重ねつつ、マルシェ等の地元の人が集まる場所に出店を行い、岐阜の情報を発信等も行っております。	指標	岐阜の特産品を使った商品の開発と情報の発信。
				目標	2030年までに新規商品開発を8件(年間1件以上)を目標とする。
経済	story of 8.8の顧問社労士と相談し、今後増える従業員の為の働きやすい環境にするための社内規定についての取りまとめを実施。ワークライフバランスを大切に、仕事もプライベートもどちらも充実できる環境とする事で「8. 働きがいも経済成長も」のSDGs活動として実施。	⑧働きがいも経済成長も	story of 8.8の顧問社労士と相談し、今後増える従業員の為の働きやすい環境にするための社内規定についての取りまとめを実施。ワークライフバランスを大切に、仕事もプライベートもどちらも充実できる環境とする事で「8. 働きがいも経済成長も」のSDGs活動として実施。	指標	従業員の働き方の変更、ワークライフバランスの重視に伴う働きがいの満足度の上昇
				目標	半年に一度の従業員との面談において、ワークライフバランスへの意識と働く意欲に関する項目を追加。5段階の評価(1が最低5が最高)をしてもらい、平均4点以上を目標とする。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取り組みについての特設ホームページ: https://design-p.com/story-of-8.8/			